

博士課程教育リーディングプログラム 平成25年度プログラム実施状況報告書

採択年度	平成24年度		
申請大学名	京都大学	申請大学長名	松本 紘
申請類型	複合領域型（生命健康）	プログラム責任者名	湊 長 博
整理番号	I 0 1	プログラムコーディネーター名	福 山 秀 直
プログラム名	充実した健康長寿社会を築く総合医療開発リーダー育成プログラム		

<プログラム進捗状況概要>

1. プログラムの目的・大学の改革構想

本事業の目的は、世界的に急速に拡大する高齢化社会において、医療と福祉の統合により地域の中で個々人の生活を支える総合医療システムの創生を図り、充実した健康長寿社会を構築して世界に普及させるという目的のため、高齢化社会の問題を俯瞰し、医学・医療支援の知識と高度な工学知識・技術に基づいて総合医療開発を推進することのできる人材育成を行うことである。本プログラムでは、医学・工学・薬学・理学・経済学等の専門家が協力し、研究科の枠を超え真に融合した医工学教育を実現する。大学本部が総力をあげて運営に関与し、多部署の教員・研究員が協同して効率的に教育・研究指導・人材育成に参画する体制を整備する。本プログラムを通じ、大学の持つさまざまな人材育成能力を発揮し、全大学の力を結集して、困難な問題解決にあたることを示す。

2. プログラムの進捗状況

- ・運営組織、教育用施設・設備及び専用ホームページの充実を図り、特定教員等を配置した。
- ・履修生9名を受け入れ、医工薬学系の基盤科目、講義と実習を組み合わせた学際応用科目、企業との連携による特論とインターンシップ、実践英語力を養成する英語debateなど、充実したカリキュラムを編成してプログラムを開始した。
- ・特待生奨励金の支給により、優秀な履修生が修学に専念できる環境を整備した。
- ・履修生が海外の先端的研究開発や実務環境を体験するため、米国や欧州の協力機関とインターンシップの調整を進めた。
- ・平成26年度大学院修士課程入学者から履修生を選抜するため、ホームページ等による広報活動と説明会の開催により14名の応募があり、選考の結果、12名（うち外国人留学生3名）を平成26年度履修生に決定した。
- ・延べ7名の外国人研究者を招へいし、特別セミナー等の講義を行った。
- ・優秀な外国人留学生をリクルートするため、東南アジア諸国へ赴き広報活動を展開した。

（機関名：京都大学 類型（領域）：複合領域型（生命健康） プログラム名称：充実した健康長寿社会を築く総合医療開発リーダー育成プログラム）